

## IT・エレクトロニクス技術戦略シンポジウム 2012

## - 10年後の実世界をイノベートする ICT エレクトロニクス -

我が国のIT・エレクトロニクス産業を取り巻く環境は、歴史的な円高や高い法人税等、依然として厳しい状況に置かれています。このような中、産業競争力強化に不可欠な先端研究開発の促進のため、JEITA技術戦略委員会では将来の事業化を睨みつつ、「10年後の実世界をイノベートするICTエレクトロニクス」について、4つの分野（①ヘルス、②一次産業、③都市・モビリティ、④人間社会）の研究開発の重要性をまとめました。

今回のシンポジウムは、経済産業省の政策の紹介をはじめ、各分野において第一線で活躍している有識者にご提案・ご紹介を頂き、今後の研究開発の可能性について探っていくこととしています。是非この機会に、研究開発や標準化事業、企業経営に携わっている関係者の皆様にご参加頂き、各社のビジネス戦略にも役立てて頂ければ幸いです。

日時：平成24年11月28日（水）13:00～17:30 主催：一般社団法人 電子情報技術産業協会

場所：JEITA 409-412 会議室

企画：技術戦略委員会

司会：近藤 浩一（社）電子情報技術産業協会 技術政策委員会副委員長〔(株)東芝 研究開発センター次長〕

## Program

13:00～13:05	● 開会の挨拶 須藤 亮 技術戦略委員会委員長（(株)東芝 執行役専務）
13:05～13:35	● 基調講演 我が国の科学技術イノベーション政策について 中山 亨氏 経済産業省 商務情報政策局 審議官 未来への先行投資として極めて重要である科学技術を一層発展させるために、先端的な研究開発とイノベーションを強力且つ効果的に推進していく施策について、ご講演頂く。
13:35～13:50	● JEITA「10年後の実世界をイノベートするICTエレクトロニクス」の紹介 中田 登志之 技術政策委員会委員（日本電気(株) 中央研究所主席技術主幹） 10年後有望となるスマートコミュニティにおける4分野（ヘルス、ICTの第一次産業への活用、都市・モビリティ、人間社会）に注目して、ニーズと狙いを明確にし、国が支援して推進すべき重要な技術開発項目を示す。
13:50～14:40	● 未来予測 2012-2025 ～これから「世の中」はどう変わるか～ 田中 栄氏 (株)アクアビット 代表取締役 チーフ・ビジネス・プランナー 「サステナビリティ」「クラウド」「ライフ・イノベーション」、これら3つのメガトレンドをキーワードに、今後10年、15年で、社会やビジネス、ライフスタイルや価値観などがどのように変わっていくかを予測する。
14:40～15:30	● ICTを活用したヘルスケア産業の展望 桜田 一洋氏 (株)ソニーコンピュータサイエンス研究所 シニアリサーチャー 基礎生物学と臨床診療の間に存在するギャップの問題が指摘されてから10年近くが経過した。このために多くの努力が行われているものの、普遍的な解決策は得られていない。この問題を克服するには、4つのP（Personalize, Predictive, Preemptive, Participatory）からなるヘルスケアを開発することが必要である。ICTはそのための有用ツールとなる。本講演ではそのための具体的な方法を論じたい。
15:30～15:45	休憩
15:45～16:35	● ITを活用した社会インフラの展望 角本 喜紀氏 (株)日立製作所インフラシステム社 経営戦略室 研究開発企画部 担当部長 ここではスマートシティに代表されるITを高度に活用した新しい社会インフラとして、エネルギー、交通などの都市インフラを中心に、日立製作所の取り組みを紹介する。
16:35～17:25	● 豊かな食の未来へICTで貢献 若林 毅氏 富士通(株) ソーシャルクラウド事業開発室 SVP 我が国の「食・農」が抱える課題に対して、クラウドやユビキタスフロントなどのICTを活用した新たな農業経営モデルと、食のバリューチェーン確立への取り組みを紹介する。
17:25～17:30	● 総評 荒川 泰彦 技術政策委員会委員長（東京大学 生産技術研究所教授）

# IT・エレクトロニクス技術戦略シンポジウム2012

—10年後の実世界をイノベートするICTエレクトロニクス—

## 参加要領

# JEITA

■日時

平成24年11月28日(水) 13:30~17:30

■場所

東京(大手町)／一般社団法人 電子情報技術産業協会 409-412会議室  
 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル4階  
<http://www.jeita.or.jp/japanese/about/location/>

■申込方法

参加申込書に必要事項をご記入の上、お申込み下さい。登録完了時には、ご登録E-Mailアドレスに確認メールをお送り致します。また、ご登録のご住所宛に「受講票」と「請求書」をお送り致します。下記のURLもご参照ください。  
<http://home.jeita.or.jp/tech/>

■申込期限

平成24年11月21日(水)必着

■定員

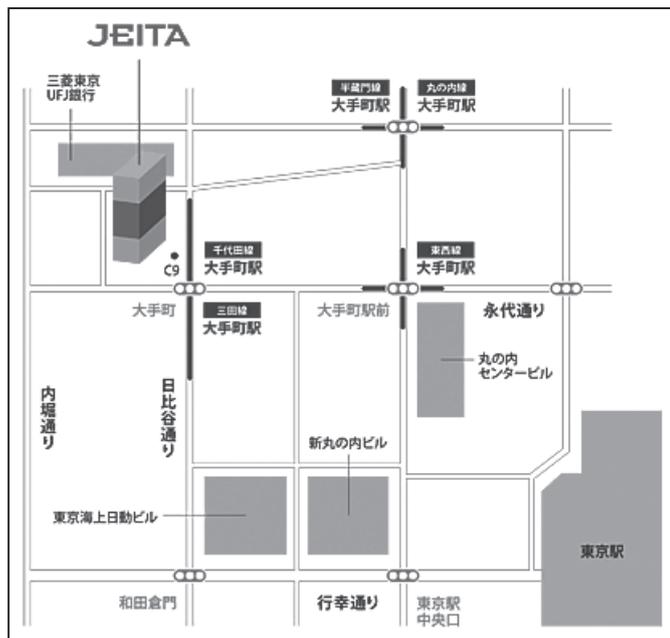
100名  
(定員になり次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申し込み下さい。)

■参加費

3,000円(会員) 6,000円(非会員)  
※ JEITA会員になることを検討中の非会員は、会員扱いとさせていただきます。後日担当部門から会員手続きのご連絡をさせていただきます。

■お問合せ先

(社) 電子情報技術産業協会  
 知的基盤部 技術戦略グループ  
 TEL 03-5218-1059 FAX 03-5218-1078  
 E-mail : tsc4@jeita.or.jp



## 会場へのアクセス

- JR「東京駅」 徒歩12分
- 東京メトロ 千代田線・東西線・半蔵門線・丸ノ内線・都営三田線「大手町駅」  
※ C9出口より徒歩1分(各路線・各駅ともビル地下1階連絡通路より直結)

(社) 電子情報技術産業協会／知的基盤部行  
 FAX: 03-5218-1078 E-mail: tsc4@jeita.or.jp

## 「IT・エレクトロニクス技術戦略シンポジウム2012」参加申込書

(いずれかに○を付けて下さい。)

貴社名	会員確認	会員	・	非会員
-----	------	----	---	-----

※ 会員/非会員の確認は、JEITA会員一覧 < <http://www.jeita.or.jp/cgi-bin/member/list.cgi> > でお願ひします。

出席者氏名	所属役職名		
連絡先住所	(〒 )		
TEL番号	FAX番号		
E-mail			

※ 複数名の参加申込みの場合は、下記にお書き下さい。(受講票と請求書は出席者毎に別々にお送りします。)

出席者氏名	所属役職名		
連絡先住所	(〒 )		
TEL番号	FAX番号		
E-mail			